

全校朝会の話 4月14日（月）

この前、地域の方から「挨拶がよくできていますね。」とお褒めの言葉をいただきました。私はとても嬉しい気持ちになりました。今年度も「挨拶あふれる石東小」をキャッチフレーズとして、みんなに頑張ってもらいます。

では挨拶はどうして必要なのでしょう？もし自分が挨拶をして、挨拶が返ってこなかったらどんな気持ちになりますか？私は、とても悲しい気持ちになります。挨拶をすると、した人もされた人もいい気持ちになりますね。人と出会った時にしっかりとあいさつができる子になってもらいたいです。皆さんの教室に「あいさつは 人の心を なごませる。」というものがはってありますね。今日、朝何人にあいさつをして、何人の人の気持ちをよくしたのでしょうか。あいさつは「おはようございます」だけでなく、たくさんありますね。学校では、「こんにちは」「さようなら」「よろしくお願いします」などもあります。合わせて返事もしっかりとできる子になってもらいたいです。先生に名前を呼ばれたら「はい」と元気よく挨拶をしましょう。

あいさつと同時にお辞儀をすることもありますね。これから校長先生が2つのお辞儀を試してみます。比べてみましょう。（2例示す）

どうでしたか。相手の目を見てあいさつができるのは、後の方ですね。難しい言葉で「語先後礼」といいます。「言葉を先に、礼を後に」という意味です。高学年の人は、ぜひチャレンジしてみましょう。